

支援プログラム

事業所名

すてっぷサポート わんぱく工房

作成日 2025年 2月

法人理念	「発達の願いに寄り添う」・・・ 発達の願いとは、人としての高まりを実現したいという内なる願いであり、「なりたい自分」と「ならない自分」との矛盾に生じた葛藤です。私たちは、利用者が自らの葛藤を克服する過程のよき援助者となって、利用者の心に寄り添います。そして、支援を必要としている方々と、地域の中でともに歩むことを喜びとする法人です。		
支援方針	・ご本人、ご家族にとって安心できる場所、好きな場所でありたいです。 ・自分らしく元気に過ごすことができる環境作り、関係作りを模索します。 ・楽しいこと、好きな人をふやしてもらえるよう過ごし方や活動を考え、同時に社会経験や体験を通じてソーシャルスキルのサポートをします。 ・ご本人、家族の「困り感」に対して一緒に考える姿勢であり続けます。 ご本人を支える方たちと連携しながらご本人の地域生活がより豊かなものになるよう共に考えます。		
営業時間	午前 9時00分 から 午後 6時00分 まで	送迎実施	あり
支援内容			
本人支援	健康・生活	・健康状態を把握する。 ・生活リズムの安定を図る。 ・生活動作の獲得、維持に繋げるよう支援する。	
	運動・感覚	・室内外の遊びや活動を通して様々な感覚に刺激を与え、感覚を養う。 ・身体を動かす活動を提供する。	
	認知・行動	・見通しもって過ごしてもらえるよう予定表や工程表等を提示する。 ・制作活動、集団遊び、買い物体験、公共機関を活用した遠足、体験教室等の活動企画を提供する。 ・選択活動を取り入れる。	
	言語 コミュニケーション	・遊びや様々な活動を通して多くのコミュニケーションに触れ、やりとりを経験する。 ・視覚的ツールを活用する。	
	人間関係 社会性	・職員や他児と一緒に遊ぶ活動を通して「順番」や「譲り合う」などルール・マナーを伝え他者との関わりの経験を積む。 ・公園や児童センター、図書館など公共施設を活用した活動を提供する。	
家族支援	・家族からの相談や悩みに対する助言する。		
地域支援・地域連携	・関係する放課後等デイサービスや学校、相談支援事業所と情報共有し連携を図る。		
移行支援	・学校、他事業所への情報共有		
職員の質の向上	・研修（虐待防止、権利擁護、感染予防等） ・ケース検討		
主な行事等	・季節に合わせた行事		